

～ものづくりにおけるIoT・AI取組の現在と 課題の共有、その先にある未来～

ものづくりにおけるIoT・AIの取り組み
現状と課題とは。ものづくりへもたらされる影響と、**未来に向け我々は今何をすることが重要か**。また、この新潮流へメーカーや商社もどのように関わっていくべきか等踏まえながらご紹介。**未来につながる為のヒント**がここにあります。

開催日時

11/1 (木)
13:00 ~ 14:00

受付開始 12:45

場 所

東京ビッグサイト内
会議棟6F 605会議室

座席数

120 席 限定

申込方法

弊社WEBサイトからお申込み下さい
[[申込フォームはこちらをクリック](#)] (締切10/19予定)

参加費用

無料



< 講師 >

富士通株式会社
産業・流通営業グループ
プリンシパル・コンサルタント
熊谷博之 様
(くまがいひろゆき)

【当講演レジュメ】

- ①IoT、AIの現状と将来性
 - ②工作機械業界におけるIoT、AIの現状と課題
 - ③IoT、AIがもたらすモノづくりの変化
 - ④IoT、AIの取組み方と留意点
- ※内容は変更になる場合がございます

< 講師実績紹介 > ※次ページで詳しくご紹介

Made in JAPANに拘ったものづくりを実践する富士通(株)において、最先端のロボット技術・IoT技術・AI技術へも造詣が深く、日本のIoT推進役として精力的に活動。各種メディア、経済産業省イベント等へも数多く招聘。

| 当ワークショップはこんなお客様向け

経営/管理 会社の方向性を検討したい

IoT/AIのトレンドを知りたい

IoT/AI/自動化を具体的に検討している

IoT/AIで解決できそうな課題がある

そもそもIoT/AIについて知りたい

活用の仕方がイメージできてない

AIが現場でどう使われるか知りたい

米沢工機展示と併せて聞きたい

YONEZAWA
For Dreams of Creation

Yonezawa Koki Co., Ltd.

講師プロフィール

熊谷 博之
(くまがい ひろゆき)

富士通株式会社 産業・流通営業グループ
プリンシパルコンサルタント



プロフィール

富士通入社後、電子回路シミュレータ開発、グラフィックパッケージ開発、プリント板CAD開発、機械系CAD (ICAD)、日本型PDM/BOMシステム(PLEMIA)などの企画・開発を経て、富士通PLMソリューションの全体コンセプトの企画・立案などを担当

その後、民需ビジネス推進本部)ソリューションセンター長を経て、電機・機械・精密・自動車など、製造業のお客様向け「ものづくりコンサルティング」に従事

日本を代表する多くのお客様に対し、設計・開発領域の業務改革提案など幅広いコンサルティングを実施、ICT・ものづくり領域でお応えしながら現在に至る

講演、他

- ・日経BP社主催：「製造業の新潮流と日本」パネルディスカッション パネラー登壇
- ・文部科学省「科学技術・学術政策研究所」、将来社会へのプレゼン&ディスカッション実施
- ・経済産業省「産業構造審議会 製造産業分科会 航空機産業戦略WG」にてプレゼン
- ・東京大学・ものづくり研究センター(MMRC)ものづくり事例セッションでの講演
- ・日本機械学会 (JSME) の特別講演セッション依頼に対する講演対応 (慶応大学)
- ・青山学院ヒューマン・イノベーションコンサルティングからの依頼の講演対応 (青学)
- ・秋田大学インキュベーションからの依頼に対して「ものづくりビッグデータ活用」の講演
- ・浜松市・中小企業基盤整備機構からの依頼で「ものづくりオープンセミナー」で講演対応
- ・TRAFAMシンポジウム「ひらめきを形に! 設計が変わる新しいモノづくり」基調講演
- ・富士通フォーラムなど、富士通主催セミナーでの講演他、多数

社外委員, 他 (現在)

- ・経済産業省 ロボット革命イニシアティブ協議会 (RRI) メンバ
- ・経済産業省 RRI/産業機械サブ幹事会 委員
- ・経済産業省 RRI/アドバイザリーボード 委員
- ・経済産業省 次世代ものづくりと研究開発プログラムのあり方に関する検討会 委員
- ・インダストリアルバリューチェーンイニシアティブ (IVI) 理事
- ・パーソナルコンピュータ協会 3次元CAD試験WG 委員